

第二十五句会 俳句

【高点句】

- ☆最終章さらに引き寄せ秋灯下 〈童心〉  
☆瀬戸の波焦がせり秋の夕陽かな 〈茂〉  
☆教室に置き去りの靴虫鳴けり 〈青蛙〉  
☆虫すだく三尺路地の行き止まり 〈明美〉  
☆宮入りの手締め一本秋の空 〈明美〉

【各自一句】

- ・虫時雨明日もあるのに鳴きやまぬ 〈莫院〉  
・ひとときは無心に聞きて虫の声 〈童心〉  
・鰯雲クレーン伸びた先の先 〈安津子〉  
・秋灯結納納め帯を解く 〈明美〉  
・ちちろ鳴く江戸を見返る芭蕉像 〈一馬〉  
・夕闇に在処を告げる金木犀 〈青蛙〉  
・秋蝶も追ふ猫の目も黄金色 〈静〉  
・秋燈下妻とジン飲む祇園かな 〈茂〉  
・秋灯姉は戦後を生き切りて 〈千恵〉  
・各々が好きな事して虫の夜 〈眞澄〉

\*以上、30句(3句ずつ10名)より、選句は12名により4句ずつ

\*高点句は、高得点の句より3句(同点の句がある場合は、第三位の句迄)

\*各自一句は、得点に関わらず、作者自身の選出による(得点順ではなく、俳句一覧表に偶然記載された順に掲載)